

氏名	柴田 亜希	部署	看護学科	職名	准教授
研究分野	公衆衛生看護学・地域看護学				
学位	博士（公衆衛生学）				
学歴	帝京大学大学院公衆衛生学研究科博士後期課程				
経歴	2022年埼玉県立大学保健医療福祉学部看護学科准教授				
所属学会（役職）	日本公衆衛生学会 日本公衆衛生看護学会 日本地域看護学会 日本思春期学会 日本プライマリ・ケア連合学会				

【2024年度実績】

1. 研究業績							
(1) 著作(著書及びその他の著作物)							
	著作の名称	単・共	ISBN	発行所、全ページ数		著者、編者名	発行等年月
1	これからの地域看護学 多様性と包括性をふまえた看護実践に向けて	共著	あり	朝倉書店 全192頁		編者：渡邊多恵子，関美雪 他 分担執筆：柴田亜希（58-64頁）	2025.3
(2) 論文							
	論文の名称	単・共	査読	IF対象誌	雑誌名、巻（号）、開始-終了ページ	著者、編者名	発表等年月
1	中学校の体育的部活動に着目した障害事例の検討 - 学校等事故事例検索データベースを用いた分析 -	共著	あり		子ども教職研究 8巻 3-9頁	関美雪，上原美子，佐藤玲子，石崎順子，柴田亜希，伊草綾香，丹野祐美，黒澤恭子，菊池宏	2025.3
(3) 学会発表							
	学会発表の演題	単・共	学会名、開催都市		発表者（発表者は○印）		発表等年月
1	COVID-19の影響下における保健師学生の卒業時の到達度による教育評価—地域の健康課題の明確化と計画・立案する能力に着目して—	共同	第27回日本地域看護学会学術集会・宮城県仙台市		○柴田亜希，石崎順子，丹野祐美，伊草綾香，関美雪，服部真理子，黒澤恭子		2024.6
2	第1子の乳児を育てる父親のワーク・エンゲイジメントと仕事の資源との関連	共同	第27回日本地域看護学会学術集会・宮城県仙台市		○関美雪，柴田亜希，石崎順子，伊草綾香 丹野祐美，黒澤恭子		2024.6
3	乳幼児を持つ父親のワーク・ライフ・バランスに関連する要因の検討	共同	第71回日本小児保健協会学術集会・北海道札幌市		○関美雪，柴田亜希，石崎順子，丹野祐美 伊草綾香，黒澤恭子		2024.6
4	高齢者の通いの場参加は社会経済改装による健康格差を縮小するか？JAGES縦断研究	共同	第83回日本公衆衛生学会総会・北海道札幌市		○井手一茂，中込敦士，河口謙二郎，渡邊良太，柴田亜希，松村貴与美，辻大士，近藤克則		2024.10
5	保健師として就業している卒業生のネットワーク構築をめざしたキャリア支援の実践	共同	第13回日本公衆衛生看護学会学術集会・愛知県名古屋市		○柴田亜希，菊池宏，丹野祐美，伊草綾香，黒澤恭子，関美雪，石崎順子，服部真理子		2025.1
6	中学校の体育的部活動に着目した障害事例の検討 - 学校等事故事例検索データベースを用いた分析 -	共同	第13回日本公衆衛生看護学会学術集会・愛知県名古屋市		○関美雪，上原美子，柴田亜希，石崎順子，伊草綾香，丹野祐美，黒澤恭子，菊池宏		2025.1
7	若年層に向けたHIV・性感染症の啓発活動について～学生ボランティアの協働による事業展開～	共同	第26回埼玉県健康福祉研究発表会・埼玉県さいたま市		○山部未来，神山芽依，浅野郁美，浅香真由実，鈴木洋子，山越陽子，青木龍哉，原繁，菊池宏，柴田亜希		2025.1
8	小児慢性特定疾病等のきょうだい児支援を目的とした取組み～学生ボランティアの活動等から新たな事業展開へ～	共同	第26回埼玉県健康福祉研究発表会・埼玉県さいたま市		○西尾祐希，浅香真由実，塚原美佳，鈴木洋子，山越陽子，青木龍哉，原繁，菊池宏，柴田亜希		2025.1

2. 競争的資金等の研究				
	競争的資金等の名称	研究名	研究代表者・研究分担者の別	研究期間
1	文部科学省・日本学術振興会科学研究費助成金（基盤研究C）	KDBデータベースシステム活用による経年的血糖値の変化の類型化と関連要因の検討	研究分担者	2022.4～2025.3
2	文部科学省・日本学術振興会科学研究費助成金（基盤研究C）	胎児性アルコールスペクトラム症候群予防のための女性飲酒教育プログラムの開発	研究分担者	2020.4～2025.3
3	埼玉県立大学研究開発センタープロジェクト	軽度虚弱な高齢者に有効で普及しやすいリエイブルメント・プログラムの開発及び効果検証研究	研究分担者	2024.4～2027.3
3. 教育業績				
(1) 講義				
	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	公衆衛生看護管理論	○	8	人々やコミュニティの健康問題の解決に向けて、保健師や保健活動が円滑に活動できるようにするマネジメントの仕組みについて教授した。
(2) 演習				
	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	地区診断論	○	15	健康課題を明確化するための理論や、社会資源の現状に関する講義と健康指標等のデータを用いた演習を行い、公衆衛生看護学実習の実践につなげる工夫をした。
2	公衆衛生看護技術Ⅰ		8	公衆衛生看護活動を行う上で基礎となる家庭訪問、健康相談などの対人援助技術の演習を行った。
3	公衆衛生看護技術Ⅱ		8	公衆衛生看護学実習において把握した健康課題を解決するために、集団を対象とした健康教育の企画立案、実施、評価過程の演習を実施した。
4	公衆衛生看護技術Ⅲ	○	8	個別事例を通じて地域の健康課題を把握し、その解決を目指す新規事業の企画立案とプレゼンテーションの演習を実施した。
5	地域看護学Ⅲ		9	在宅看護における看護の特徴と看護過程の展開方法について、事例を用いた演習を行った。
6	IPW演習		16	学生の主体的参加と気づきを尊重し、IPW実習の目的が達成されるよう支援した。
(3) 実習				
	実習の名称	科目責任者	学外実習：期間 学内実習：コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	公衆衛生看護学実習	○	2024.5～2024.6	地域の健康課題とその解決に向けた公衆衛生看護活動の特徴や保健師の支援方法についての理解を深めることができるよう指導した。
2	地域看護学実習		2024.10～2024.12	訪問看護ステーションや地域包括支援センターにおける看護職の役割や、家族支援の理解を深めることができるよう学習支援を行った。
3	総合実習		2024.7	地域の健康課題解決を目指した保健事業の企画、実施、評価までの一連のプロセスの学習と公衆衛生看護活動における保健師の役割の考察を行った。
4	IPW実習		2024.8	IPW実習の目的に沿って、学生の主体的参加と気づきを尊重し、グループ活動が円滑に進むよう支援した。

(4) 論文指導				
	対象	期間	主指導・副指導の別及び指導人数	
1	卒業論文	2024.5～2024.12	主指導 4名	副指導 名
2	修士論文	2024.4～2025.3	主指導（指導教員） 名	副指導（指導補助教員） 1名
(5) その他				
	名称	期間	概要（教育内容・方法等において工夫した点）	
1	保健師就職支援	2024.5～2025.3	保健師就職志望学生に対して、就職相談や模擬面接などの就職支援を行った。	
2	春日部市立看護専門学校 非常勤講師	2024.4～2024.5	公衆衛生に関する授業を8コマ担当した。	
4. 社会貢献活動				
(1) 講演会、研修会、公開講座等の講師				
	講演会、研修会、公開講座等の名称	主催	講演、研修、公開講座等のテーマ	開催年月
1	令和6年度埼玉県新任保健師研修	埼玉県	相談支援の基本とキャリアラダーを用いた活動の評価	2024.6 2024.12
2	令和6年度埼玉県草加保健所管内保健師現任教育研修	埼玉県草加保健所	地域診断に基づく効果的な保健活動の実施を目指した研修における講師を務めた	2024.10 2024.12 2025.2
3	オープンカレッジ講座 卒業生等支援講座「卒業生保健師勉強会」	埼玉県立大学	保健師としての知識やスキルアップを目指した勉強会を3回開催した。 1.みんなで考えよう児童虐待 2.リエイブルメント～本人が決める目標と意欲を引き出す動機づけ面談～ 3.学校と教師の特別支援教育の実践に学ぶ	2024.7 2024.10 2025.3
(2) 国、自治体、学術団体等における委員等				
	国、自治体、学術団体等の名称		委員等の名称	任期
1	上尾市健康づくり推進協議会		委員	2022.7～現在
2	ふじみ野市介護保険等運営審議会委員		委員	2024.4～現在
3	埼玉県国民健康保険団体連合会保健事業支援・評価委員会		評価委員	2024.5～現在
4	越谷市保健所HIV・性感染症啓発ボランティア事業		共同実施	2024.4～現在
5	越谷市保健所きょうだい児への遊びボランティア事業		共同実施	2024.4～現在
6	日本思春期学会選挙管理委員会		選挙管理委員	2024.5～2024.9
7	全国保健師教育機関協議会北関東・甲信越ブロック		会計担当	2023.6～現在
(3) ジャーナリズムでの発言				
	メディア等の名称		内容	年月
1	市報ふじみ野		特集「50代から始めるフレイル予防」にて高齢者の適正体重に関するコメント	2024.12
5. 学内運営				
	項目	内容		期間
1	学科等における委員会等	看護学科カリキュラム運営検討委員		2023.4～2025.3
2	学科等における委員会等	看護学科教務委員		2024.4～2025.3
3	大学広報活動	オープンキャンパス		2023.6～2024.8
6. 受賞（研究、教育、社会貢献活動に関するもの）				
	受賞名		主催	受賞年月
1	該当なし			
7. 特許の取得				
	特許名		特許番号	登録年月
1	該当なし			
8. 特記事項				
1	日本公衆衛生看護学会認定専門家（2024.4～2029.3）			